

令和 7 年度  
東京藝術大学 美術学部 デザイン科 入試選抜一次試験

鉛筆写生

石膏像デッサン

令和 7 年 2 月 28 日 (金) 9:00~16:00

問題

台上に置かれた石膏像（ブルータス）を  
与えられた画用ボードに鉛筆デッサンしなさい。

□ 条件

- ・画用ボードは縦位置とする

□ 提出物

- ・鉛筆デッサン作品

□ 注意事項

- ・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止する
- ・携帯電話及び撮影・通信機能の備えた電子機器の使用を禁止する
- ・他の受験生に迷惑のかかる用具の使用や行為を禁止する
- ・条件及び注意事項に反するものは失格とする

指定された持参用具

鉛筆写生に必要な用具一式

採点基準

与えられた対象物を観察し、得られた諸要素を再構成する能力及び基礎的な描写能力を  
審査する

令和 7 年度  
東京藝術大学 美術学部 デザイン科 入試選抜一次試験

鉛筆写生  
構成デッサン

令和 7 年 3 月 1 日 (土) 9:00~16:00

問題

与えられたモチーフ（折りたたみ椅子、リンゴ、タオル）を自由に構成して、下記の条件に従って、与えられた画用ボードに鉛筆デッサンしなさい。

□ 条件

- ・画用ボードは縦位置とする
- ・モチーフのうち 1 つは床に接しているように描写すること
- ・与えられたモチーフは画面内に各 1 点以上、描写すること
- ・モチーフは加工しないこと

□ 配付物

- ・折りたたみ椅子（1脚）
- ・リンゴ（1個）
- ・タオル（白 1 枚）
- ・草案用紙（B4 サイズ×5枚）

□ 提出物

- ・鉛筆デッサン作品

□ 注意事項

- ・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止する
- ・携帯電話及び撮影・通信機能の備えた電子機器の使用を禁止する
- ・他の受験生に迷惑のかかる用具の使用や行為を禁止する
- ・配付物は持ち帰らないこと
- ・条件及び注意事項に反するものは失格とする

指定された持参用具

鉛筆写生に必要な用具一式

採点基準

与えられた対象物を観察し、得られた諸要素を再構成する能力及び基礎的な描写能力を審査する

令和 7 年度

東京藝術大学 美術学部 デザイン科 入試選抜二次試験

## デザイン I [色彩]

令和 7 年 3 月 9 日 (日) 9:00~15:00

### 問題

①フレッシュな果実、②精密なガラス製品、③豊かな水資源——これらが魅力の村がある。①~③を要素に、この村をアピールすることを目的とした美しい「色彩構成」をしなさい。

### □ 条件

- ・①~③の要素は必ず入れること
- ・①は「ライム」(扱いは自由) ②は「メスシリンドー」とする
- ・イラストボード (B3 サイズ) は 縦位置で使用すること
- ・アイデアスケッチは配付された草案用紙 (B4 サイズ) を使用すること

### □ 配付物

- ・ライム (1 個)
- ・メスシリンドー (1 個)
- ・B3 イラストボード (1 枚)
- ・草案用紙 (B4 サイズ×5枚)
- ・雑巾 (1 枚)

### □ 提出物

- ・色彩作品 (イラストボード)

### □ 注意事項

- ・問題用紙及び配付物はすべて机上に残すこと
- ・指定された持参考用具以外のものの持ち込み・使用を禁止する
- ・携帯電話及び撮影・通信機能の備えた電子機器の使用を禁止する
- ・他の受験生に迷惑のかかる用具の使用や行為を禁止する
- ・条件及び注意事項に違反した場合は、失格とする

### 指定された持参考用具

色彩表現に必要な用具一式 (絵具は水性絵具を使用)、鉛筆、消ゴム、カッターナイフ、直定規 (60cm 以下)、三角定規、コンパス

### 採点基準

出題をどのように理解し、構想したかとともに、色彩及び平面構成の造形能力を審査する

令和 7 年度  
東京藝術大学 美術学部 デザイン科 入試選抜二次試験  
デザイン II [形体]

令和 7 年 3 月 10 日 (月) 9:00~15:00

問題

配付された食パンと、それと異なる質感を持つ別の物質（物体）を想定し、その 2 つを組み合わせ、両者が何らかの関係を持ちながら互いの質感を表現する作品を、与えられた粘土を使用して制作しなさい。また、作品には、異なる質感や特徴を表現する 2 つの擬音を「と」で繋いだタイトルをつけ提出すること。(例：ふわふわとかちかち)

□ 条件

- ・ 食パンは加工することはできるが、作品には直接使用しないこと
- ・ 立体は与えられた粘土のみを使用し、容量内で制作すること
- ・ 高さは 30cm 以内とし、粘土板からはみ出さないこと
- ・ 自立すること
- ・ 粘土べらは加工しないこと
- ・ 作品の中に芯をいれないこと
- ・ タイトルは試験時間内に記入すること。試験終了後に「タイトル記入用紙」を粘土板に貼る作業があるので、指示に従うこと

□ 配付物

- ・ 食パン (1 斤)
- ・ 粘土 (6kg × 1 個)
- ・ 粘土板
- ・ 粘土べら (1 セット)
- ・ 草案用紙 (B4 サイズ × 5 枚)
- ・ 雑巾 (1 枚)
- ・ 新聞紙 (2 枚)
- ・ 画鋲 (1 個)
- ・ タイトル記入用紙 (※ 試験終了 30 分前に配付する)

□ 提出物

- ・ 形体作品 (粘土、粘土板上に配置)
- ・ タイトル記入用紙

□ 注意事項

- ・ 問題用紙及び配付物はすべて机上に残すこと
- ・ 指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止する
- ・ 携帯電話及び撮影・通信機能の備えた電子機器の使用を禁止する
- ・ 他の受験生に迷惑のかかる用具の使用や行為を禁止する
- ・ 条件及び注意事項に違反した場合は、失格とする

指定された持参用具

鉛筆、消ゴム、カッターナイフ、直定規 (60cm 以下)、三角定規、コンパス

採点基準

出題をどのように理解し、構想したかとともに、形体及び立体構成の造形能力を審査する